

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.171

【発行】千葉県テレビ伝道協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

宣教50年の支え

佐倉聖書バプテスト教会牧師 奥村 明郎

「あなたがたが最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝しています。あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日がくるまでにそれを完成させてくださることを私は信じているのです。」(ピリピ書1章5、6節)

佐倉聖書バプテスト教会は、先日創立50周年感謝集会を持ちました。主は、終戦後まもなく、日本伝道のために、アメリカより、宣教師を遣わしてくださり、千葉聖書バプテスト教会を建てあげるかたわら、佐倉にも伝道を広げて下さいました。しかし、伝道は困難の連続でした。途中、中断もありましたが、主は、あとに続く伝道者を送ってくださり、伝道が継続されて来ました。そして、主のお導きによって、1965年佐倉聖書バプテスト教会が独立したのです。それから50年、主の守りと恵みによって、教会が育てられてきました。小さな群れですが、その間、宣教地を拡大しつつ、海外に宣教師を派遣し、伝道者を育て、開拓伝道地に派遣する恵みに預かりました。

又、私は、バイブル・バプテスト・フェロシッパの海外宣教委員として、約30年、奉仕させていただきました。宣教師の支援を通して、主の御計画である「あらゆる国の人々を弟子とせよ。」との御命令に忠実につかえたいと願ってきました。

宣教の方法は多くありますが、どの働きも継続することが必要です。そんな中、私が今日まで継続でき、40年間支えられたのは冒頭に記したみことばです。

1、宣教の働きは、主が始めた働きです。

宣教の働きの指揮者は、主イエス・キリストです。私たちはその働きに召し出されたものとして、忠実に従って行くことが私たちの勤めです。目に見えるところは困難であっても、主が働いて下さることを信じて、忍耐しつつ、一歩前に進むのです。

2、主の働きは、主の目には完成しているのです。

ピリピ教会は、ヨーロッパ伝道の最初に建てられた教会です。それは、主の働きの第一歩でした。この時パウロは、既に完成された教会の姿を見ていたのです。「キリストの日までには完成して下さる」ことを確信していました。広大な宣教地が広がっていたにもかかわらず、「自分の走るべき道りを走り終えさえすれば良い」と考えていました。「信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さずに」前進できたのです。

宣教の働きは、ジグソーパズルに似ています。絵は既に完成しています。」それを完成するために、多くのピースに分けられています。私たちの働きはその一つのピースです。形はそれぞれ違っても、そのワンピースを入れなければ、絵は完成しないのです。創始者であり、完成者であるイエスに目を離さないで、忍耐しつつ、忠実に歩むこと、他には秘訣はないと思っています。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。